

# 活力あふれる 交流拠点都市を目指して

本市は、優れた個性を生かし、多様な都市機能の集積を図り、世界に開かれた人・物・情報の活発な交流拠点を形成する。また、未来を開く新しい技術や情報を活用し、多様な産業活動が活発に営まれ、国際社会の平和と繁栄にも貢献する都市を目指す。

HUMAN CITY KUMAMOTO

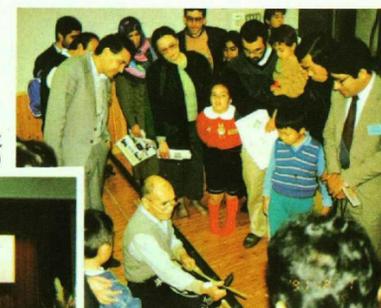


平成6年夏完成予定の国際交流会館(仮称)完成模型

## 国際交流 HUMAN CITY KUMAMOTO

国際交流を市政の重要施策の一つとして掲げる本市は、友好姉妹都市である中国・桂林市、米国・サンアントニオ市をはじめ、昨年5月、30年近くの長い友情が実り、友好都市協定調印が実現したドイツ・ハイデルベルク市との間でも様々な分野に亘り活発な交流を進めています。特に本年秋には、火の国フェスタくまもと'93の開催に伴い、これら三つの友好姉妹都市から代表団、芸能団等が来熊し、フェスタに国際的彩りを添えることになっています。

ハイデルベルク市との友好都市調印式  
(熊本市役所において)



在熊留学生の施設見学風景



また、市民レベルでの国際交流を更に促進するとともに、国際交流に対する多様なニーズに対応するため、熊本市国際交流振興事業団を設立する一方、その拠点となる施設として熊本市国際交流会館(仮称)の建設に着手する等、交流の拠点都市として飛躍的發展を遂げようとしています。

### 中国・桂林市

昭和54年10月の友好都市締結以来、活発な交流が続く中、平成4年には、熊本市動植物園内に、両市友好のシンボル「熊本・桂林友誼亭」が落成。また、桂林市において熊本市生活文化展を開催し同時期に熊本市民友好の翼を派遣するなど、両市市民の相互理解と友情を一層深めました。

今後も青少年の相互交流など様々な交流事業が予定されています。

### 米国・サンアントニオ市

昭和62年の姉妹都市締結以来、友好の輪が大きく広がる中、平成4年には高校生・大学生の交換留学をはじめ、「テキサス州サンアントニオ市とU.S.Aフェア」の開催、熊本市・ベア郡両医師会の姉妹関係調印をはじめ、ネルソンウルフサ

## 開かれた交流拠点の形成

ンアントニオ市長の来熊が実現するなど両市の絆は一層深まりました。

今後も経済、学術など多様な交流事業が予定されています。

### 独国・ハイデルベルク市

平成4年5月19日、田尻市長がハイデルベルク市を訪問し、友好都市締結の調印が実現しました。これにより、両市の間に正式な友好関係が成立し、同年9月にはベア郡ヴェーバー市長をはじめとする代表団が本市を訪問し、市役所において調印式を執り行い、熊本市民友好の翼、熊本市議会訪問団、少年水泳親善訪問団などが相次いで同市を訪問する等、両市の友好交流は一步一步着実に深まっています。本年も引き続き医学交流をはじめ文化、スポーツなど幅広い分野での交流が予定されています。

## 国際交流振興事業団の設立と

### 国際交流会館(仮称)建設

近年の世界情勢の大きな変化と、高度情報化社会の到来により、国と国どうしの関わり合いはさらに複雑に、そして緊密になっています。一方、本市を訪れ、あるいは本市で生活する外国人の数はここ数年特に増加の一途をたどり、また、このような中で、市民の国際交流に対するニーズも多様化してきています。熊本市では、この状況に柔軟に対応し、民間の活力と市民の創意工夫による国際交流を進めるため、財団法人熊本市国際交流振興事業団を設立しました。

今後は、ホストファミリー登録制度の発足、外国人とのふれあい等、国際交流についての様々な情報や機会の提供などサービス事業を行っていく予定です。

また、このような事業を展開する上での拠点となる施設、国際交流会館(仮称)の建設も進めており、平成6年夏には完成予定です。



五百羅漢



北岡自然公園



本妙寺

九州の中央に位置する本市は、東に「阿蘇くじゅう」西に「雲仙天草」の二大国立公園を望み、九州国際観光ルートの要衝として国際色豊かな魅力ある都市へと変貌しつつあります。

「国際観光モデル地区」にも指定され、九州の一大観光拠点として年間577万人もの観光客が訪れています。

#### 豊かな観光資源

豊かな自然と歴史に彩られた街、くまもと。数多くの観光資源の中でも、熊本の歴史的財産であり、日本三名城のひとつである「熊本城」をはじめ、清冽な地下水の湧く名園「水前寺成趣園」、細川ガラシャの眠る「立田自然公園」、剣聖宮本武蔵が兵法五輪書を著した「霊巖洞」（五百羅漢）、そして夏日漱石、小泉八雲、徳富蘇峰・蘆花など明治の文豪の足跡など、歴史的・文学的観光資源が数多く残されています。

また、江戸時代の貴重な上級武家屋敷「細川刑部邸」を熊本城三の丸史料公園整備の一環として博物館隣に移築・復元するほか、豊かな水と緑が残る金峰山一帯の観光整備も行っています。

#### 都市型観光への転換

年々変わる観光に対する意識や旅行形態に対して、本市では豊かな観光資源を生かし、利便性・快適性の整備と同時に都市景観を含めた都市型観光への転換を進めています。熊本城を中心としたシンボルゾーンや長堀通りの整備、景観にあわせた電停表示塔を設置しています。また熊本城内をきめこまかく案内するレイズガイドの導入など都市の魅力向上と

ふれあいのある、心に残る観光地づくりを目指しています。

#### 広域観光ルート

九州観光の一体的振興・発展を図るため、九州の主要都市と連携し国内及び海外からの観光客誘致に努めています。

「九州横断ルート」「九州縦断ルート」「長崎〜熊本ルート」などの広域観光ルートを通じて、九州観光モデルコースや本市の魅力在国内・海外にPRしています。

#### 金峰山・有明海沿岸観光開発基本計画

金峰山から有明海にかけての豊かで雄大な自然を貴重な観光資源として、育成・活用を図りながら今後の産業振興の一環として、また熊本市の新たな観光の核として、自然環境に配慮した総合的な開発の基本計画が策定されました。

具体的には、海洋資源の魅力を最大限に引き出し、有明海における海洋拠点とする海洋水族館や水産技術センター、合併を記念した記念公園、また有明海を眺望したみかんの丘一帯を有効利用するため、みかんを核とした総合的な施設整備などです。

#### 観光人づくり

観光関連産業に従事する経営者から第一線で活躍する社員まで、ホテル・旅館・タクシーなど各業界ごとに経営問題・部下育成・接客接客等について研修を実施し、受け入れ体制や顧客意識のより一層の充実を推進しています。

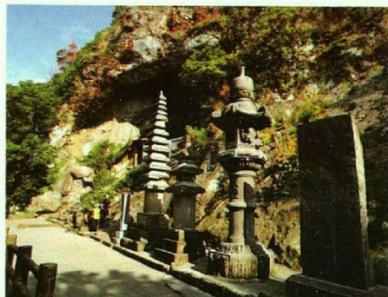
#### 国際観光の振興

外国人観光客の誘致及び受け入れ体制の整備充実を図るため、海外での観光展

参加をはじめ、海外の旅行雑誌への広告掲載、海外向けポスターやパンフレットの制作、来熊外国人への観光案内所や英文併記の案内板を設置し、世界に開かれた国際交流都市づくりを進めています。



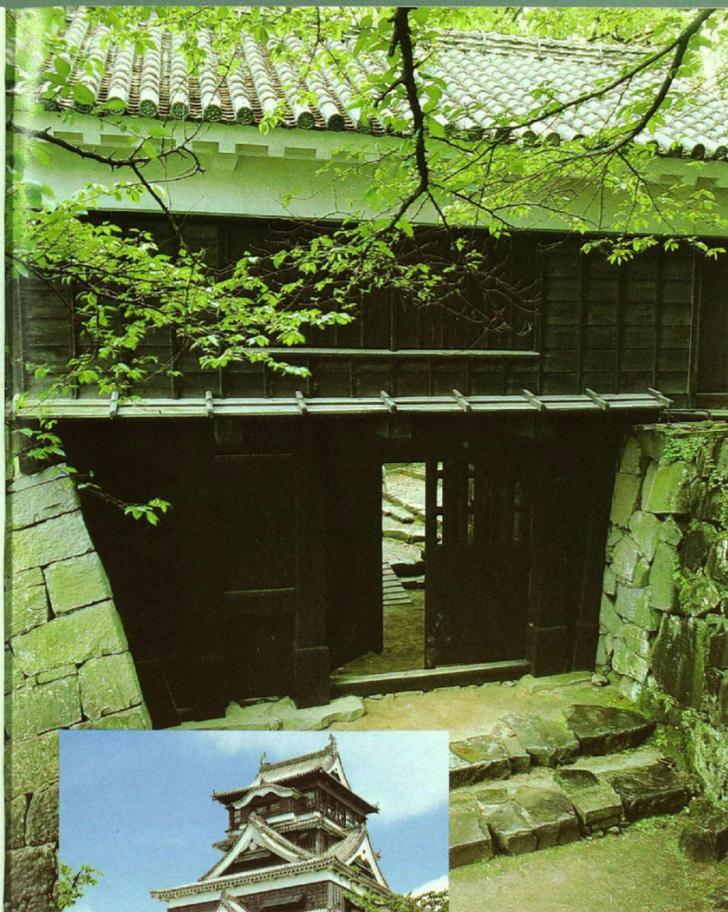
高橋稲荷神社



霊巖洞



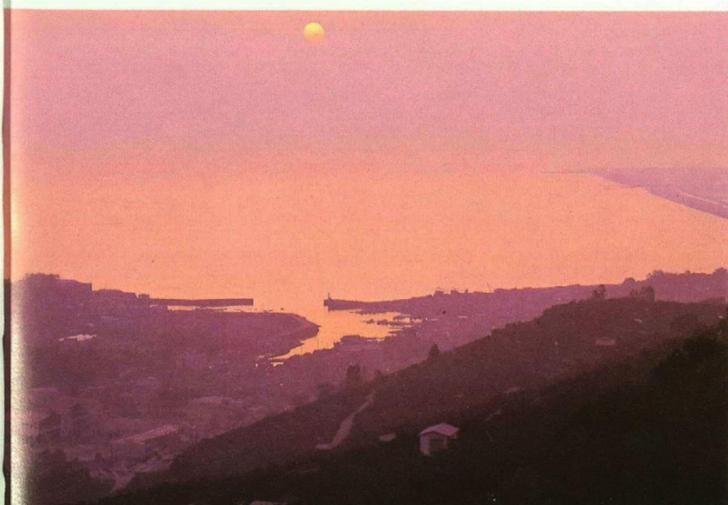
水前寺成趣園



熊本城不開門



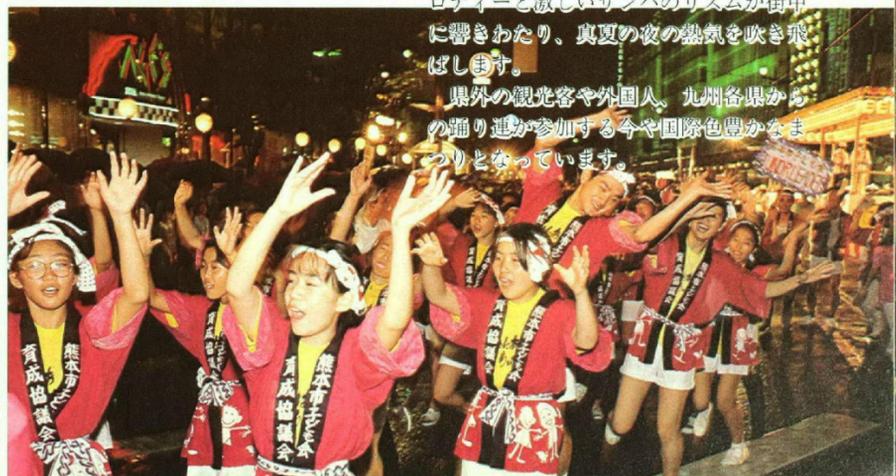
熊本城



河内港の夕焼け



文化ボランティアによる着付けの体験



### 開かれた交流拠点の形成

#### コンベンションの振興

このような豊かな観光資源に恵まれ、コンベンション開催のための機能が充実していることから、昭和63年運輸省から「国際コンベンションシティ」の指定を受けました。そして、一層のコンベンション振興を図るため、平成3年11月には「財団法人熊本国際コンベンション協会」が設立され、国内外の学会会議、各種大会等の誘致をはじめ、コンベンションに関する総合的なコンサルティング業務やコンベンションボランティア制度など参加者を温かくもてなすための様々な事業を展開しています。

平成3年度は、国際コンベンション11件を含む230件が開催され、約13万人が参加をしています。

#### 燃えるくまもと

### 火の国まつり

真夏のくまもとをひとときわ熱く燃えさせた「火の国まつり」。8月11日から13日の3日間多彩な催しが繰り広げられ、街中を熱気と興奮の渦に包み込みます。まつりのハイライトは12日の「おてもやん総おどり」おなじみのおてもやんのメロディーと激しいサンバのリズムが街中に響きわたり、真夏の夜の熱気を吹き飛ばします。

県外の観光客や外国人、九州各県からの踊り連が参加する今年国際色豊かなまつりとなっています。

観光・コンベンション  
HUMAN CITY KUMAMOTO

四町合併記念・全国物産展 明日へつなぐ自然と文化そして産業

# 火の国フェスタ・くまもと'93

明治22年の市制施行以来106年目を迎える熊本市は、平成3年2月、旧飽託郡4町との歴史的な大合併を実現し、全国唯一の60万都市としてスタートしました。

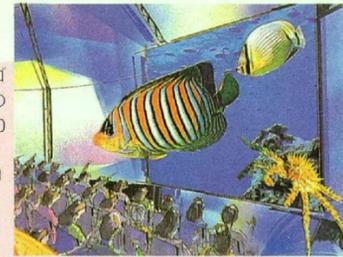
この合併を機に、熊本の歴史と文化および新生熊本の魅力を内外へアピール。環境問題をはじめとするコンベンション活動の展開、さらには物産をモチーフとした国内・海外との交流をはかり、本市の更なる経済発展と地場産業振興の起爆剤とすべく「火の国フェスタ・くまもと'93」を熊本城一帯で10月1日より6つのゾーンに分け開催いたします。

## 後援

文化庁・農林水産省・運輸省・自治省・全国市長会・九州市長会・九州市議会議員会・熊本県・熊本県市長会・熊本県町村会・熊本県市議会議員会・熊本県町村議会議員会・熊本県教育委員会・日本コンベンション協会・日本観光協会・日本旅行業協会・熊本県商工会議所連合会・熊本県商工会連合会・熊本県農業協同中央会・熊本県漁業協同組合連合会・熊本県建設業協会・熊本日日新聞社・朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞社・西日本新聞社・日本経済新聞社・共同通信社・時事通信社・日本放送協会(NHK)・熊本放送(RKK)・テレビ熊本(TKU)・熊本県民テレビ(KKT)・熊本朝日放送(KAB)・エフエム中九州(FMK)・熊本県文化協会・熊本県地域婦人会連絡協議会・熊本県社会福祉協議会・熊本県私立幼稚園連合会・熊本県保育協会



**マリンシアター**  
世界のサンゴとその周辺の魚たちを3D映像で紹介 (テーマゾーン)



**未来都市ギャラリー**  
21世紀に向けた熊本の都市像と友好姉妹都市を紹介 (テーマゾーン)



**オーロラシアター**  
世界で初めて収録されたオーロラを迫力ある映像で紹介 (テーマゾーン)



**肥後よかたい国**  
噴水とライティングで、熊本の美しい自然を演出 (テーマゾーン)



**ステージ**  
アイドルのステージや海外友好都市、九州各地の郷土芸能等の各種イベントを展開 (テーマゾーン)



**物産館** 熊本県内の物産をはじめ全国、海外友好都市の「名産・特産品」を展示即売 (物産ゾーン)



**櫓での再現**  
源之進櫓など、これまで未公開だった国指定重要文化財日櫓を公開 (本丸ゾーン)

**城下町** 当時の衣装に身を包んだ武士や町人が、城下町をイキイキと再現 (時代ゾーン)



**刑部邸**  
移築復元された細川刑部邸で、武士の生活を紹介 (時代ゾーン)



**単独館**  
九州初公開のコンピュータ・グラフィックによる不思議な水族館や企業パビリオン (企業ゾーン)



**共同館** 「美しい女性」がテーマの企業展示館 (企業ゾーン)



**集合館** 見本市のイメージで、地元企業を中心に紹介 (企業ゾーン)



**城下町** 当時の衣装に身を包んだ武士や町人が、城下町をイキイキと再現 (時代ゾーン)

**よみがえる大恐竜王国**  
実物大の全身骨格標本やホモノの化石…。これまで見ることのできなかった、臨場感あふれる恐竜資料が大集合 (時代ゾーン)





流通・情報拠点  
HUMAN CITY KUMAMOTO

### 熊本流通団地

本市の卸売業、運輸業、倉庫業等の広域流通拠点施設として整備を進めていた流通団地は、平成3年度に97社が入居を終え全面稼働し、今後、本市の広域流通拠点として地域経済の活性化に大きな役割を果たすことが期待されています。また、団地内には流通情報の発信拠点となる熊本流通情報会館が平成元年4月にオープンし、セミナー、研修、経営相談等を通して、企業経営の近代化、合理化を支援しています。

さらに、昭和62年に設立された第3セクターである熊本流通情報センターの事業等により、広域流通ネットワークシステムの構築や商店街POS等の普及を

### 開かれた交流拠点の形成

マは、「広域流通ネットワークシステム」の開発・構築です。

現在、小売業と卸売業の間を結ぶ受発注オンラインシステムや、上通・下通・新市街の三商店街を対象にした商店街POS等の情報処理サービスを中心に事業を展開しています。

### テレトピア

熊本市は、昭和60年に、益城町と共に郵政省よりテレトピア構想のモデル地域の指定を受け、熊本情報案内システム(ローカルキャプテン)、熊本県健康管理システム、図書館情報ネットワークシステム、テクノポリス技術情報システム、熊本市総合情報システムの5つのシステムを構築しました。更に平成元年度には、ヒューマンコミュニティネットワークシステム(ケーブルテレビ)も新たに追加し、高度情報化社会に対応した地域情報化を推進しています。

この中で、ローカルキャプテンは、公的施設を中心として、広域に公衆端末機を設置し、観光情報、コミュニティ情報などを提供しています。又、ケーブルテレビは、受信可能エリアが60,000世帯、加入世帯が4,600世帯に増え、今後、双方向性の特徴を生かした活用により、医療、福祉、防災、教育等、多分野にわたって市民生活の質的向上に貢献することが期待されています。

このように、21世紀に向けて、全国的にニューメディアの普及、発達を図りながら、地域経済社会の発展を目指すテレトピア構想の中で、本市は、その情報拠点都市として、ニューメディアを活用した、活力あふれる街づくりを目指しています。

図り、中小企業の情報化を積極的に支援しています。

### 流通情報センター

大都市圏と地方の情報格差を是正するため、通産省がS59年ニューメディア構想を提唱しました。

この構想は、全国的にバランスのとれた情報化及び地域コミュニティのニーズに即応した情報システムの構築と普及を目的としています。

そこで、熊本市では構想のモデル地域として指定を受け、その推進母体として国・県・市・民間の出資による熊本流通情報センターを第三セクターで設立しました。

熊本流通情報センターのモデルテ

熊本流通団地

中小企業  
HUMAN CITY KUMAMOTO

伝統の肥後ごま作り



### 活力ある産業活動の展開

本市の中小企業は、全事業所の約99%、従業員数で80%以上を占めており、本市の地域経済の活性化を図るうえで、中小企業の振興は重要な課題であります。

しかしながら、近年の中小企業を取り巻く環境は、経済のソフト化・サービス化、情報化・国際化の進展、

技術革新など、大きく変化しています。このため、経営基盤の比較的弱い中小企業の経営力の強化、人材の育成、マーケティング機能の強化、さらには技術開発力の向上などの支援策が必要となっています。

そこで、本市では中小企業が自らの持つ経

営の柔軟性・創造性や機動性を発揮し、多様化する市場ニーズに的確に対応した企業活動が営めるよう、①経営力の強化、②産業基盤の整備、③資金調達円滑化、④地場リーディング産業の振興、⑤人材の確保・育成、という5つの中小企業振興施策にそって各種事業を積極的に展開しています。

くまもと工芸会館



活力ある産業活動の展開

健軍商店街（ピアクレス）

### 中心商店街の振興

本市の上通・下通・新市街等の中心商店街は県内最大の広域商業拠点となっていますが、近年の消費者ニーズの高度化、多様化、ライフスタイルの変化、さらには大店法の改正等により、中心商店街に求められる機能も多様化してきました。そこで関係機関や地元商店街と連携をとりながら、アーケード等商店街共同施設

整備の助成、あるいは駐車場・駐輪場の整備や道路環境整備などの商業環境整備を推進し、魅力ある商店街づくりを積極的に進めています。

### 地区・近隣商店街の振興

地区・近隣商店街は市民の日常生活に欠かせないものであり、地域コミュニティの核となる場でもあります。また、地域特性を生かしたまちづくり

という観点からも、地区・近隣商店街の果たすべき役割は非常に大きいといえます。

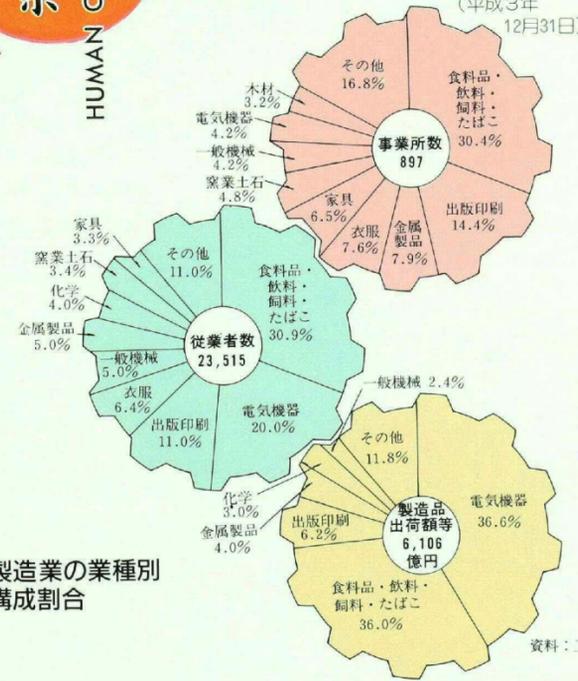
このような考え方から、現在、健軍地区を対象として、ホール、集会場、ギャラリー等の文化施設整備構想を策定し商店街振興の拠点施設建設を目指しています。また、平成4年度から商店街活性化のためのイベント開催補助等、ソフト事業に対する助成策も行っています。



活力ある産業活動の展開

## 工業 HUMAN CITY KUMAMOTO

CAD・CAM運動システムにより全自動化されたプレカット工場（木材工業団地）



●製造業の業種別構成割合

資料：工業統計調査

本市の工業は、その多くが中小企業であり、食品工業を中心に出版・印刷、金属製品、衣服、家具等都市生活と関連の深い工業が大きなウエイトを占めています。

したがって、この中小企業の活躍が地域経済の活性化を図る上で重要な役割を担っています。

そこで、中小企業の振興を支援し、活力ある産業活動の展開を図るため次の施策を推進しています。

### 1. 経営力の強化

経営資源に限りのある中小工業を支援するため、地域のマーケティング情報・各種データベース情報の提供、経営相談・診断指導、経営セミナー等を実施しています。

また中小企業の共同化を推進するため、業界との共催事業、設備近代化及び組織化・高度化事業に対して支援を

します。

### 2. 地場リーディング工業の振興

本市において集積が高く他の産業との強い関連を持つ食品、出版・印刷産業を地場リーディング産業と位置付け発展育成を図るため、業界別の組織活性化研究会などを開催しています。

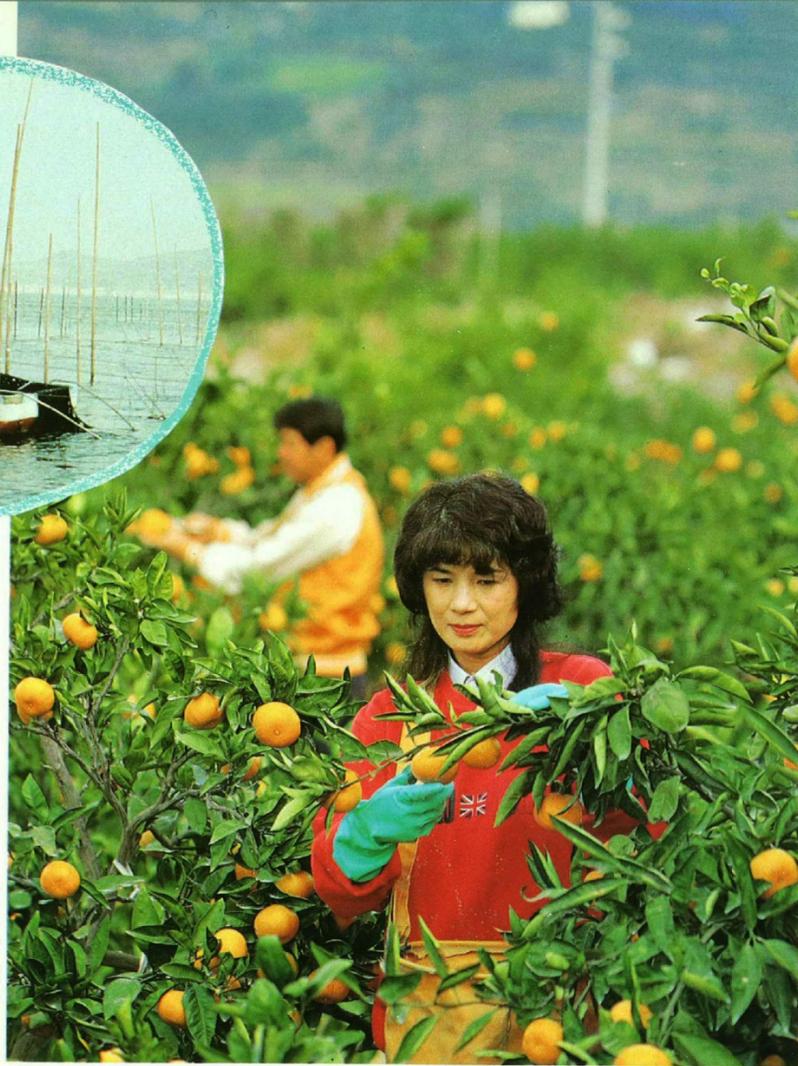
また、中小工業の振興には、地元の方々へ地場の優れた製品をご愛用いただくことが重要です。そこで、市民及び関係業界の方々へ地場の製品を紹介し利用いただくため、各種フェアの開催・参加、物産振興事業などを実施しています。

### 3. 工業立地環境の整備・改善

活力ある生産空間の整備を目指して、周囲の環境と調和した開放的なガーデンファクトリーパーク（食品工業団地）づくりを推進しています。



のりの採摘



みかんの収穫(河内町)

## 活力ある産業活動の展開

### 都市農業・水産業の振興

本市の農林水産業は、北西部の中山間樹園地帯、西・南部の水田地帯、北・東部の畑地帯からなり、野菜、米をはじめ果樹、花き、畜産などの豊富な基幹作目を有した農業と有明海沿岸におけるノリ、魚介類と豊富な地下水を利用した錦鯉等の水産業からなっています。

いずれも立地的優位性、地域性を活かした特色ある経営が行われ、農漁業粗生産額合わせると県下最大の生産地帯となっています。

しかしながら、農業は国際的な枠組みの中で市場開放要求など、内外ともに厳しい環境におかれています。

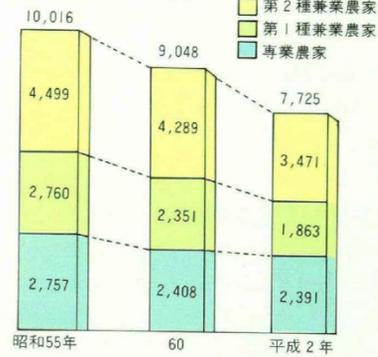
また、水産業は気象、海況の影響を受け漁業者の減少、高齢化、価格の低迷などの課題を抱えています。

このような中で、経営の自立安定と国際化社会に対応できる先進的な農・水産業としての高生産性農・漁業、高付加価値農・漁業の実現に向け、土地基盤、漁港、漁場の整備、意欲ある農・漁業者の育成、農・漁業の技術革新、生活環境の整備など新たな時代に対応できる魅力ある都市農業・水産業の振興を図っています。

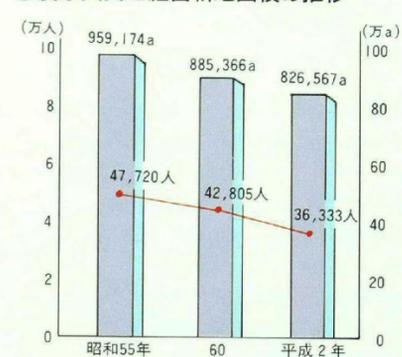
## 農林水産業

HUMAN CITY KUMAMOTO

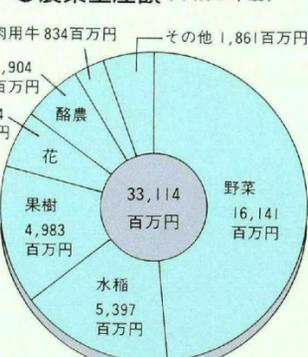
●農家戸数の推移



●農家人口と経営耕地面積の推移



●農業生産額(平成3年度)



●漁業生産額(平成3年度)



風格ある  
文化創造都市を目指して

本市は、先人が築いた優れた特色ある伝統・風土を市民の誇りとして大切に守り育み、風格ある歴史性豊かな都市を形成する。また、市民の豊かな創造力から多様で幅広い都市文化が生まれ、その新しい文化と伝統が調和した都市を目指す。

HUMAN CITY KUMAMOTO

## 熊本城

本市は豊かな歴史・文化に恵まれ、国・県・市の指定文化財が190件もあります。中でも、歴史都市くまもとの象徴となっているのが熊本城です。

熊本城は加藤清正が築いた約98万平方メートルもの広さを持つ豪壮雄大な城です。その建物の大半は、明治10年西南の役の際、薩軍総攻撃の直前に火災で焼失してしまいました。そこで史跡の保全や復元に努めてきており、今後も旧来の堂堂とした姿に戻していくことにしています。

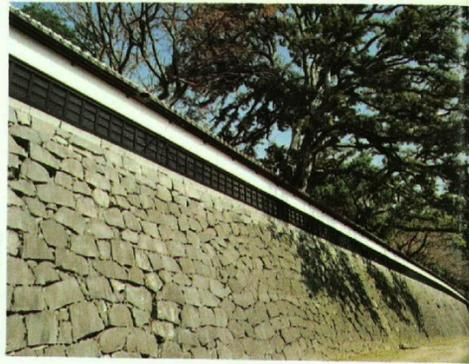
平成4年秋には台風で倒壊した長塀の復原が完成、同じ台風で被害を受けた天守閣の補修も平成5年夏には完了します。

さらに平成元年度から「三の丸史料公園」の整備を進めています。三の丸は藩主の御屋形（屋敷）や上級武士の屋敷が



千葉城公園

## 歴史都市の継承



修復された長塀

あった所で、ここに東子飼町にあった県指定重要文化財の武家屋敷「旧細川刑部邸」を移築復原し、当時をしのぼせる場所としていきます。

平成5年秋に「火の国フェスタくまもと'93」の時代ゾーンを中心部分としてオープン予定です。

## 坪井川リバーウォーク整備

平成元年、市制100周年事業として坪井川総合環境整備事業を発足させました。

坪井川は都心部を貫流し、かつては有明海から熊本城下に至る「舟運の水路」として、また近年は「錦鯉の泳ぐふるさとの川」として、市民に親しまれています。

この事業は、坪井川の坪井橋から春日橋までの約3.3kmの区間を遊歩道（リバーウォーク）として整備するもので、川の持つ特性と地域の個性を十分に生かし

た水辺空間を創造し、市民の生活環境を向上させるとともに、潜在する歴史的な文化遺産を発掘、保存し、観光資源としても活用するなど、21世紀に向けた新しい街づくりを推進するものです。

平成4年3月千葉城公園が完成し、平成5年度には、その第2期工事を予定しています。また小沢町・桜町においては、一部の用地買収を行っており、順次整備する予定です。



池辺寺廃寺跡



泰勝寺跡の四つ御廟

## 歴史都市の継承

史跡・文化財は先人からの贈り物であり、市民みんなの宝物です。また、個性豊かなまちづくりにも大きな役割を果たすもので、その保存・活用に努めています。

古代から人々の生活の場であった本市では約630ヵ所で遺跡が見つかっています。特に注目されているのが、黒髪7丁目のつつじヶ丘横穴群と池上町平の池辺寺跡（清水原遺跡）です。

つつじヶ丘横穴群は古墳時代後期にかけ面を直接掘り込んで造ったもので祭祀跡がそのまま残されています。また、池辺寺は平安時代の山岳密教寺院と考えられ、大規模な建物の礎石や埴（レンガの一種）、規則的に並ぶ不思議な石積みが見つかりました。

また、熊本は、時代の大きなうねりの中で、多くの偉大な先哲が活躍してきた地でもあります。

市では、関係者から寄贈された建物や資料をもとに、後藤是山氏やリデル、ライト両女史の記念館を開館する予定で準備を進めています。開館中の徳富蘇峰・蘆花、横井小楠、ジェーンズ、夏目漱石、小泉八雲の記念館・旧居や四方寄町の「御馬下の角小屋」でも、企画展の実施など内容を一層充実させていきます。

### ※せん【磚・埴・甎】

東洋建築用材の一。煉瓦・タイルに類し、土を焼いて方形または長方形の平板としたもの。周代に始まり、漢代に発達し、その後、各時代に用いられた。わが国では奈良時代に造られ、時に鳳凰・天人・唐草文様などを浮彫してある。敷瓦・壁体化粧材・天井構材などに使用。

# 都市景観

HUMAN CITY KUMAMOTO



上通並木坂

本市では歴史や自然と調和した個性豊かな都市景観の形成を図るため、さまざまな事業施策に取り組んでいます。道路、公園、河川や公共施設などの公



本丸広場から阿蘇方面への眺望



歴史都市の継承

新長六橋

共空間については、花畑公園前のシンボルロード事業をはじめ、道路や橋、公園、電停、公衆トイレなど、地域の歴史や文化を生かした景観整備を行っています。

平成元年10月には、多くの市民や事業者の皆さんの参加協力を得て総合的に都市景観の形成を進めるため、「熊本市都市景観条例」を制定しました。この条例は、市民、事業者、行政の三者がそれぞれの責務に基づいて創意を発揮すること、景観形成のために地区指定等の制度を活用すること、市民のまちづくり活動を支援することを大きな柱としています。平成3年4月からは「大規模建築物等」の届出制度の運用を始め、地域の歴史や自然と調和した事業を行っていただくよう指導を進めています。

平成3年10月には「くまもとまちづくりフェア」を開催するなど、熊本らしい景観づくりの進め方を市民の皆さんとともに考える取り組みも行っています。

今後、都市づくりに関わる市民、事業者、行政の活動の各種分野で、本市の歴史や自然を大切にしたい熊本らしい都市景観をつくるための取り組みを積極的に進めることにしています。



市民美術展

## 芸術文化

本市は、新しい文化と伝統文化が調和した豊かな文化を創造し、その薫りを全国へ発信していこうと考えています。そこで文化の担い手である市民一人ひとりが気軽に芸術文化に親しめるよう身近な活動や鑑賞の場の整備に努めています。

市民自らの創作活動を奨励し、発表の場を提供する「熊本市市民美術展」は、洋画・日本画・版画・彫刻の4部門のすべての応募作品を展示しており、秋の恒例行事として定着した観があります。

また、市民会館、総合婦人会館・カル

チャーセンター、産業文化会館でもそれぞれの施設の特徴を生かした自主文化事業を活発に開催しています。

芸術文化活動の振興には、質のレベルアップとともに裾野の拡大が必要です。そのため文化団体への補助や人づくり基金による個人・グループへの支援、展覧会などにあたっての賞状、賞金の交付、文化行事の後援などを行っています。

## 地域文化

高度な芸術活動や市民の身近な文化活動の拠点となる施設の整備・拡充を進めています。

## 都市文化拠点の形成

市民会館、産業文化会館、総合婦人会館・カルチャーセンターなど既存の施設をさらに充実させるほか、市民ギャラリーや特色を持った地域文化施設の整備も検討していく予定です。

## 学術研究

本市は、九州の中核管理都市として、古くから、学術研究の盛んな地であります。現在、高等教育機関として、大学が6校、短大が4校、が集積しています。

このような中で、学術研究の成果、特に先端技術分野での研究成果を、地域の産業経済の発展に生かすため、本市では産・学・官の交流に力を注いでいます。具体的には、熊本科学技術振興クラブ、熊本知能システム技術研究会、バイオテクノロジー研究推進会等の交流活動を積極的に支援しています。

また、学術研究水準向上のために今後とも地元で開催される学会の誘致など積極的に行っていきたいと考えています。

# 市民文化

HUMAN CITY KUMAMOTO



市民会館の自主文化事業  
「熊本音楽連盟定期演奏会」